

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 日本製麻株式会社 上場取引所 東
コード番号 3306 URL <https://www.nihonseima.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山村 貴伸
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 詫間 耕一 (TEL) 078-332-8251
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,225	15.0	249	62.7	266	59.0	104	11.2
2023年3月期第3四半期	2,803	17.8	153	300.7	167	227.9	93	184.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 323百万円(8.7%) 2023年3月期第3四半期 297百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	28.47	—
2023年3月期第3四半期	25.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,500	2,807	40.0
2023年3月期	4,048	2,511	40.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,800百万円 2023年3月期 1,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,950	5.8	213	29.2	220	23.3	115	20.5	31.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	3,673,320株	2023年3月期	3,673,320株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	7,326株	2023年3月期	7,168株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,666,084株	2023年3月期3Q	3,666,202株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 役員の変動	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費者物価の上昇が続くなか、雇用情勢や所得環境の改善により個人消費が持ち直し、企業収益も改善傾向がみられ、景気は緩やかに回復傾向が続くことが期待されます。

一方、欧米では物価の高騰から金融引締めに伴い経済成長が鈍化し、中国では不動産市場の停滞による足踏みがみられるなど、海外景気の下押しリスクに注意する必要があります。また、長期化するウクライナ情勢の影響等によるエネルギー価格の高止まり、原材料価格の高騰など依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループにおいて産業資材部は円安の影響による海外取引コストに注視し、需要量の把握に努めながら顧客ニーズに沿う形で販売・購入交渉を行いました。マット事業部は海外中心に既存先に加え新たな取引先との製品開発を進めました。食品事業部は生産コストが上昇するなか採算性の見直しに取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,225百万円(前年同四半期比15.0%増)、営業利益は249百万円(前年同四半期比62.7%増)、経常利益は266百万円(前年同四半期比59.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円(前年同四半期比11.2%増)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(産業資材事業)

黄麻商品は、コロナ禍において各取引先が在庫確保のため需要より多く仕入れていたため、未だ在庫調整局面にあります。また、円安の継続に加え物流費の上昇幅の見極めが難しく、具体的な取引を進めることが出来ない状況が続いていることから大幅な減収減益となりました。包装資材は昨年同様に推移しております。その結果、売上高は431百万円と前年同四半期に比べ83百万円(16.2%)の減収、営業損失は7百万円(前年同四半期は26百万円の営業利益)となりました。

(マット事業)

自動車用フロアマットの販売は国内外ともにサプライチェーンの正常化に伴う自動車生産の回復基調を受けて出荷数量が伸びました。海外では新規顧客の販売を伸ばし、ドル高の影響も受け増収増益となりました。その結果、売上高は1,786百万円と前年同四半期に比べて509百万円(40.0%)の増収、営業利益は205百万円と前年同四半期に比べて153百万円(298.2%)の増益となりました。

(食品事業)

戦争や気候変動等に起因する穀物やエネルギー価格の高騰の影響を受け原材料価格が上昇するなか、物流費の増加、人手不足等の要因も加わり、価格転嫁を試みるものの依然として厳しい状況が続いています。また、市販用パスタは買い控え傾向が見られますが、飲食店向け業務用商品はインバウンド需要が緩やかな回復を続けており、パスタ、レトルト共に順調に推移しております。その結果、売上高は1,004百万円(前年同四半期に比べて4百万円(0.5%)の減収、営業利益は49百万円と前年同四半期に比べて24百万円(33.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,500百万円、前連結会計年度末と比較して452百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の増加142百万円と受取手形及び売掛金の増加148百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,693百万円、前連結会計年度末と比較して156百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加116百万円と賞与引当金の増加41百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,807百万円、前連結会計年度末と比較し295百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加93百万円と非支配株主持分の増加139百万円であります。その結果、自己資本比率は40.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2023年11月10日の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,285,904	1,427,989
受取手形及び売掛金	595,312	744,244
商品及び製品	224,233	268,069
仕掛品	244,869	259,930
原材料及び貯蔵品	310,136	342,272
その他	42,058	51,978
貸倒引当金	△689	△742
流動資産合計	2,701,827	3,093,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	186,345	181,392
土地	829,345	857,158
その他（純額）	94,629	114,707
有形固定資産合計	1,110,320	1,153,258
無形固定資産		
投資その他の資産	30,065	34,809
投資有価証券	121,819	121,176
関係会社出資金	12,614	12,019
繰延税金資産	41,992	58,084
その他	31,832	27,617
貸倒引当金	△2,225	-
投資その他の資産合計	206,033	218,898
固定資産合計	1,346,418	1,406,965
資産合計	4,048,246	4,500,708
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,577	414,940
短期借入金	30,000	100,000
1年内償還予定の社債	35,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	166,967	148,172
未払法人税等	1,684	17,100
賞与引当金	27,290	68,413
その他	169,335	164,370
流動負債合計	728,855	1,082,997
固定負債		
社債	230,000	70,000
長期借入金	306,449	242,811
繰延税金負債	41,263	71,596
退職給付に係る負債	227,652	220,456
長期預り保証金	1,500	1,500
その他	1,157	4,294
固定負債合計	808,022	610,657
負債合計	1,536,878	1,693,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	564,343	564,343
利益剰余金	847,726	941,087
自己株式	△5,438	△5,556
株主資本合計	1,506,631	1,599,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22,797	△23,989
為替換算調整勘定	160,525	224,589
その他の包括利益累計額合計	137,728	200,600
非支配株主持分	867,008	1,006,578
純資産合計	2,511,368	2,807,053
負債純資産合計	4,048,246	4,500,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	2,803,325	3,225,065
売上原価	2,118,053	2,424,212
売上総利益	685,271	800,852
販売費及び一般管理費	531,964	551,483
営業利益	153,306	249,369
営業外収益		
受取利息	1,374	3,434
受取配当金	4,596	4,104
持分法による投資利益	744	-
為替差益	13,282	13,864
その他	5,226	5,593
営業外収益合計	25,224	26,996
営業外費用		
支払利息	5,709	4,710
持分法による投資損失	-	2
社債発行費	2,057	-
支払保証料	1,694	1,616
リース解約損	-	2,066
その他	1,404	1,455
営業外費用合計	10,866	9,850
経常利益	167,664	266,515
特別利益		
固定資産売却益	242	-
会員権売却益	-	15
特別利益合計	242	15
特別損失		
固定資産除却損	687	-
特別調査費用	-	10,813
特別損失合計	687	10,813
税金等調整前四半期純利益	167,219	255,717
法人税、住民税及び事業税	7,899	44,916
法人税等調整額	30,609	17,596
法人税等合計	38,509	62,512
四半期純利益	128,709	193,204
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,822	88,846
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,887	104,358

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	128,709	193,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,400	△1,191
為替換算調整勘定	159,363	131,087
持分法適用会社に対する持分相当額	794	△37
その他の包括利益合計	168,559	129,858
四半期包括利益	297,268	323,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,011	167,231
非支配株主に係る四半期包括利益	116,257	155,831

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	515,106	1,276,430	1,009,494	2,801,031	—	2,801,031
その他の収益	—	—	—	—	2,293	2,293
外部顧客への売上高	515,106	1,276,430	1,009,494	2,801,031	2,293	2,803,325
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	515,106	1,276,430	1,009,494	2,801,031	2,293	2,803,325
セグメント利益	26,331	51,624	73,538	151,494	1,811	153,306

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	431,765	1,786,383	1,004,741	3,222,890	—	3,222,890
その他の収益	—	—	—	—	2,174	2,174
外部顧客への売上高	431,765	1,786,383	1,004,741	3,222,890	2,174	3,225,065
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	431,765	1,786,383	1,004,741	3,222,890	2,174	3,225,065
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△7,060	205,560	49,216	247,715	1,653	249,369

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

3. その他

(1) 役員の変動

① 退任役員

役職名	氏名	退任年月日
取締役	中本 広太郎	2023年7月7日

② 役職の変動

新役職名	旧役職名	氏名	異動年月日
代表取締役副社長 兼管理本部長	取締役 管理本部長	山村 貴伸	2023年7月19日
代表取締役社長 兼管理本部長	代表取締役副社長 兼管理本部長		2023年8月21日
取締役	代表取締役社長	宮森 宏和	2023年8月21日